

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。
17ページに掲載している広報ク
イズの答えと一緒に、気ままな
ひとこと、ちょっと言いたいひ
とことを、お待ちしております。

読者の伝言板

- 新屋にできた参画屋、とて
も気になります。行ってみた
いです。レトロな感じの中に
今どきの展示スペースや食堂
…。老若男女、楽しめますね
(みんみんさん 27歳・雄和)
- 実家が新屋にあり、育ちも
新屋だったので「わなり場」
にとっても興味を持ちました。
昔はスポーツ店があつた場
所。ぜひ実家に行った際に新
しい新屋商店街に遊びに行き
たいですね(すぎつち課長
さん 33歳・御所野)
- 最近、土崎や新屋、仲小路
など、町ぐるみで地域活性化
に取り組んでいますね。いい
ことだと思えます。イベント
があればぜひ行ってみたいで
す(柿色さん 34歳・將軍野)
- 1月16日号「勝平地区の住
民が散策路を整備」を読んで、
町内会、社会福祉協議会のみ
なさん、散策路を整備してく
ださってありがとうございます
でした。春になったら子どもと
一緒に散歩したいと思えます。
今から春が待ち遠しいです(ま
りんこさん 38歳・新屋)
- 最近になって急に雪が積も
り始めました。寒いのが苦手
な私は、用がない限り家にこ
もりがち。こたつにミカンが
あれば何もいりません。ああ
早く春にならないかな(福島
美咲さん 25歳・東通)
- 子どもとオーパスに行つて
きました。いろいろなイベン
トがあつて楽しかったです。
秋田の寒い冬こそ、雪ならで
はのイベントがたくさんあつ
てほしいです(ゆきだるまさ
ん 30歳・御所野)
- 学校で雪国防災訓練があり
ました。みんな真剣にやつて
いて良かったです。「押さない」
「走らない」「しゃべらない」
「戻らない」を守ることができ
て良かった!(鈴木真緒さん
11歳・土崎)
- 太平黒沢地区の農具・箕。
私の田舎・豊岩へ行くと、昔
父母が使っていたのを大事に
飾ってあります。子どものこ
ろがよみがえってきます(ゆ
きちちゃん 61歳・外旭川)
- カチ、カチ、火の用心――。
リズムミカルな拍子木の音。外

地域の話 おしえて!!

河辺市民センターでイラスト展 あったかい絵に心が「ぽっ」

色彩豊かなイラストで描かれた、昭和の香り漂う懐かしい情景。
河辺和田に住む大石清美さんのイラスト展が、河辺市民センター
1階の市民ホールで開かれています。

大石さんは印刷業を営むかわら、休日などを利用してイラスト
を描いています。題材は昭和20年～30年ころの子どもたちが中心。
センターを訪れたみなさんの評判も上々です。「ものが少ない時代
だったけど、みんなで集まって遊ぶのがとても楽しかった。イラスト
を見た人がニコッとほほ笑んでくれればいいですね」と話す大石
さん。秋田の風土を愛する思いがぎっしりつまったイラストを見て
いると、いつの間にか心が「ぽっ」と暖かくなってきます。

*イラスト展は2月27日(金)までの平日、午前8時30分～午後5時
30分に開催(2月28日(土)も午前9時～午後1時に観覧できます)。



「すずめとり」「箱じより」など、
懐かしい遊びがいっぱい



「昔は自転車のリムやドラム缶、たろっぺ(つらら)
さえも遊びの道具にしたものです」と大石さん



おしゃべりかわらばん



元気に「鬼は～外！」

赤鬼さんと緑鬼さんが保育園にやってきて、みんなを追いかけ回したの。小さい子たちは泣いちゃったけど、私は友だちと一緒に頑張って豆を投げたんだよ。悪い鬼さんたちは「痛い、痛い」って逃げて行っちゃった！

お手製の鬼の面
で豆まきに参加
した畠山亜子
ちゃん(6歳・第
二ルビニ園)

子どもの安全を願って

川添・雄和中央・新波保育所で床の修繕や棚の取り付け、清掃などを行いました。子どもたちや保育士さんたちが安全に、快適に過ごすことができるよう願いながら作業しました。これからも続けたいと思います。



雄和地域の3保育所で修繕奉仕活動をした雄和建設技能組合の瀧澤英雄組合長

フラダンス楽しい！

冬は体を動かす機会が少ないので、いい運動になりました。手や足の動きがむずかしいですね(加藤さん)。

テレビなどで見ている自分も踊ってみたいと思い参加しました。楽しく、いい汗を流しました(佐藤さん)。



河辺公民館のフラダンス教室に参加した加藤裕子さん(左)と佐藤茂子さん(河辺)

念願のペロタクシー購入

「わらしべ貯金」に寄付や買い物などで協力してくれたみなさんの思いをやっと形にすることができました。



わらしべ貯金を使った社会活動の実践をめざしている武内伸文さん(SiNG代表)



イベント会場での運行も考えています。雪が解けたら出発進行！

親子で楽しめました

子ども未来センターのよちよち広場は初めてです。大勢で遊ぶ機会が少ないのでいい刺激になりました。同じ年齢の子どもがいるお母さんたちとも交流できたり、子どもも私もとても楽しかったです。また参加したいな！



よちよち広場に
参加した奥山裕
美さん、玲也ち
ゃん(5か月)、拓
也さん(仁井田)



秋田東中学校で行われた伝統文化教室。木工、漆芸、金属工芸を現代の名工たちがやさしく手ほどき。

は星が凍るほどの寒さ。この音を聞くといつも父は「火の始末はいいか」と毎夜繰り返して、やがて、春を迎えた。今はこのような情景はないだろうが、火事だけはいつの時代でもちよつとの油断から多く発生している。不景気なときこそ、隣近所が支え合って、明るい春を迎えたいと願っています。拍子木は市で貸し出してくれますか？(悩める高貴高齢者さん 外旭川)

世界的な不況でも、順調なビジネスがあるそうです。それは宇宙旅行！アメリカの企業が提供する宇宙旅行の標準的費用は3千5百万ドル、4千5百万ドル(約31億〜40億円)！ロシアのロケットに搭乗し、国際宇宙ステーションを訪れるという内容です。さらに千ドル支払えば宇宙遊泳もできるとか。想像も出来ないくらい費用ですが、宇宙を旅するなんてロマンチックですね。苦しい時こそ、夢やあこがれに向かって進むべきなのかもしれませぬ。未知の世界への想像をふくらませながら、私は地球から月でも眺めるとしよう…。(ひろみ)



1月14日の締結式で

災害時に市を支援してくれます！

市は、(社)秋田市建設業協会ほか3団体と、地震などの災害時に市からの要請で生活物資の供給や資機材の搬送、道路障害物の除去などを行ってもらう「防災協定」を締結しました。防災対務課 ☎(866)2021

防災協定を結んだ団体=(株)サンデー、NPO法人コメリ災害対策センター、(株)アクティオ、(社)秋田市建設業協会